

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和2年4月1日 （至）令和3年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	28,557,917	38,243,776	-9,685,859
	障害福祉サービス等事業収益	283,801,604	260,044,207	23,757,397
	経常経費寄附金収益	175,800	1,171,000	-995,200
	その他の収益	0	130,440	-130,440
	サービス活動収益計（1）	312,535,321	299,589,423	12,945,898
	費用			
	人件費	190,013,861	182,384,771	7,629,090
	事業費	12,671,002	17,920,569	-5,249,567
	事務費	39,519,102	40,646,934	-1,127,832
就労支援事業費用	28,210,895	37,652,542	-9,441,647	
減価償却費	9,429,197	10,823,123	-1,393,926	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,643,613	-5,945,588	1,301,975	
サービス活動費用計（2）	275,200,444	283,482,351	-8,281,907	
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	37,334,877	16,107,072	21,227,805	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	91,800	107,100	-15,300
	受取利息配当金収益	190,222	72,939	117,283
	その他のサービス活動外収益	2,949,100	702,296	2,246,804
	サービス活動外収益計（4）	3,231,122	882,335	2,348,787
	費用			
支払利息	91,800	107,100	-15,300	
その他のサービス活動外費用	3,366,242		3,366,242	
サービス活動外費用計（5）	3,458,042	107,100	3,350,942	
サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	-226,920	775,235	-1,002,155	
経常増減差額（7）=（3）+（6）	37,107,957	16,882,307	20,225,650	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	899,999	108,929	791,070
	サービス区分間繰入金収益	0		0
	特別収益計（8）	899,999	108,929	791,070
	費用			
固定資産売却損・処分損	288,500		288,500	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	
サービス区分間繰入金費用	0		0	
特別費用計（9）	288,500	0	288,500	
特別増減差額（10）=（8）-（9）	611,499	108,929	502,570	
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	37,719,456	16,991,236	20,728,220	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	206,076,977	199,988,705	6,088,272
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	243,796,433	216,979,941	26,816,492
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	3,455,980	3,000,000	455,980
	その他の積立金積立額（16）	70,063,000	13,902,964	56,160,036
次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）	177,189,413	206,076,977	-28,887,564	